

= 「住民活動ふれあいまつり2019」参加団体の皆様へ =



①【全体説明会・交流会】

住民活動ふれあいまつり開催に際し、目的やテーマを共有し、参加団体同士の交流を図るために説明会、交流会を開催します。団体の参加内容、備品等の最終確認をしますので、是非ご参加ください。

日時：10月5日（土）9：30～12：00
場所：ふれあいプラザさかえ 3階 音楽室①
内容：必要備品、レイアウト等の最終確認
参加団体同士の交流

②【ロビーパネル展】

まつり終了後、ロビーにて「団体紹介パネル展」を開催します。
10月20日（日）～10月26日（土）15：00まで

③【反省会】

日時：10月26日（土）13：00～15：00
場所：ふれあいプラザさかえ 3階 大会議室

●パネル展 片付け
10月26日（土）15時から（反省会終了後）

④【参加団体への支援について】（9月1日から利用できます）

- 模造紙2枚無料配布…団体の活動を紹介するパネルを作成できます。
 - 印刷製版代1枚無料…団体紹介チラシや、会員募集チラシを作成できます。
- 問合せ：住民活動支援センター
TEL0476-80-1733

地域の底力

= 設立10年目の公演は布鎌地区の物語で！ =

【さかえ市民みゅーじかるの会】

栄町布鎌地区の伝説をもとに

「白馬に乗った女神さま」のミュージカル公演開催！

8月4日（日）、ふれあいプラザさかえ文化ホールに於いて「さかえ市民みゅーじかるの会」の第8回公演が開催されました。2009年に設立された「さかえ市民みゅーじかるの会」は、栄町の伝説や民話、歴史をミュージカルの舞台に乗せ、町内外に町の魅力を発信し町を元気にしたいと活動しています。公演は昼の部、夜の部と2回行い、町外からも多くの来場者を迎えています。会員は、栄町在住者を中心にスタッフ、出演者総勢41名（5歳から70歳代）ですが、この公演を支えているのは多くのボランティアスタッフ。公演を迎えるまでの大道具製作、舞台製作・転換、衣装製作、看板製作、広報活動、チケット販売等…当日はアナウンス、受付、入場案内他、総勢70名を超えるボランティアスタッフが関わっていたそうです。

今回はキャストに布鎌地区の方2名が村人として出演され、また印西市出身、国内外で活躍中のボイスパーカッション奏者のMaLさんが会場を大いに盛り上げました。

これからも、地域の方々や町内外の人達とのつながりを大切に町の魅力を発信してほしいと思いました。



水の精と村人との出会い

支援センターにお花を届けていただき、いい雰囲気です。ただ花瓶がなくお花に申し訳ないと思っていました。8月、陶芸クラブ代表の大澤悦子さんが手作りの花瓶を作ってくれました。支援センターに鎮座してとてもいい感じです。ありがとうございます。大事に使わせていただきます。



支援センターに設置してある栄町朗読奉仕会の貸し出し用CDのなかにこどものための日本の名作を見つけました。短編ですが面白いです。暑い夏、ゆっくりと名作に耳を傾けてみませんか。

